

Japan creation space monova（モノヴァ）は、モノづくりの情報発信をするショールームです。
日本各地のモノづくり企業、ギャラリースペースでライフスタイル提案型の企画展を開催しております。

新商品のご紹介 7月5日発売開始



資料添付 **森の炭の森**

誰もが知っている炭の脱臭機能。現代の生活空間にちょうどよい、心地よいアイテムが誕生しました。

価格：2,700～5,400円(税込)/S～Lの3サイズ展開

monova gallery 展示会案内

<現在開催中の展示会> 「織物屋がつくる傘・日傘展」6/28（火）まで

資料添付 6月30日(水)～7月12日(火)

鯖江のサングラス・リーディング グラス・ルーペ展

お客様に喜ばれるもの創りを主眼に活動する鯖江ギフト組。退職祝いや還暦祝いなど、ギフトで喜ばれる眼鏡製品をご紹介します。



資料添付 7月14日(木)～8月7日(日)

monovaの夏モノ展

うちわや蚊遣り、風鈴などの夏の定番から、クールダウン～ウォーマーまで幅広く。夏を心地よく過ごす、おすすめアイテムをご紹介します。



<お問合せ> Japan creation space monova 担当：川田

tel：03-6279-0688 mail：info@monova-web.jp WEB：<http://www.monova-web.jp>

monovaでは各メーカーとの直接のお取り引きをサポートしています。
ご関心のあるバイヤー・プレス様に出展メーカーをご紹介しますので、気軽にお声掛け下さい。

株式会社榎田商店 主催
「織物屋がつくる傘・日傘展」を開催中！
 2016年6月16日（木）～2016年6月28日（火）

今年創業150年を迎える、山梨県・郡内織物(甲州織)メーカーの榎田商店。
 先染から生まれるこだわりの生地で作る、傘・日傘とレイングッズをご紹介します。



伝統と革新の職人技で、気持ちと目線を上向きにする
 晴れの日も雨の日も出かけたくなる
 レイングッズと日傘

今年で4回目となる織物屋・榎田商店の傘・日傘展。「もったいない」、というすばらしい言葉をキーワードに、日本の風土に根差した文化を大事にしたものづくりを考えています。江戸時代から培った織物技術を、傘生地作りや服生地作りに昇華させ、その織物技術を活かした雨傘・日傘づくりをしています。本展示会では、新製品「fusion」と昨年人気を博した「菜-sai-」シリーズをメインに、空模様が変わりやすいシーズンも楽しく過ごせるレイングッズをご紹介します。

【展示内容】

新製品「fusion」

創業150周年を迎えるにあたり、今までにない新しいチャレンジを試みました。山梨から世界に発信している子供服アパレルのfrankygrowをデザイン監修に迎え、立ち上げたシリーズ、それが「fusion」です。江戸時代から脈々と受け継がれてきた先染織物の技術と、frankygrowの「simple pop」なデザイン。一見、水と油のようにも思える榎田商店とfrankygrowの化学反応を、ぜひ体感ください。

「菜-sai-」(H27年度やまなし産業大賞ものづくり大賞部門優秀賞受賞)

傘生地では使う事がタブーであったストレッチ糸を用いて、生地に伸縮性のある日傘を作り上げました。伸縮する糸を織りこむことにより、柔らかな波打つ表情や、ポコポコした凹凸感が、瑞々しい野菜のナチュラル感を生み出しました。太陽と楽しく付き合える日傘です。

◆榎田商店 紹介◆

創業1866年。山梨県にて甲斐絹織物卸業として事業を始める。生地作りにおいて最適な規格製造のノウハウ、様々なデザインからの展開力、また自由な織柄を織る事ができる特殊な織機を保有。傘は、自社職人により作られており、国内では例を見ない、デザイン・生地製造・製品製造の一貫生産をとっており、山梨県郡内織物産地の『歴史・新しい技術・匠の技の融合』により作られている。

<http://www.makita-1866.jp>

—開催概要— 織物屋がつくる傘・日傘展

会 期：2016年6月16日（木）～6月28日（火）

10：30 - 19：00 / 最終日は17：00迄 水曜定休 入場無料

会 場：monova gallery

東京都新宿区西新宿3-7-1リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：株式会社榎田商店

<お問合せ>

Japan creation space monova

担当：川田

tel：03-6279-0688（10：30-19：00 水曜定休） / mail：info@monova-web.jp / WEB：<http://www.monova-web.jp>

鯖江ギフト組 主催

「鯖江のサングラス・リーディンググラス・ルーペ展」を開催！

2016年6月30日（木）～2016年7月12日（火）

お客様に喜ばれるもの創りを主眼に活動する鯖江ギフト組。
退職祝いや還暦祝いなど、ギフトで喜ばれる眼鏡製品をご紹介します。

見る・視る・魅る、“みるコト”を発信

眼鏡のまち・鯖江が贈る、大人の愉しみ

日本が世界に誇る逸品として知られる鯖江の眼鏡。今回は、眼鏡部品メーカーが有志で集まり活動を続ける「鯖江ギフト組」から、代表的な2社をご紹介します。『みるコト』は知識を得て世界を広げるコト。「いくつになっても素敵にカッコよく」をテーマに、大人の愉しみをご提案します。

【展示内容】

1) オールタイムサングラス(乾レンズ)

紫外線から瞳と目元を守り、いつでもどこでも日常的に使えるように考えられた、眩しさを軽減するサングラスです。限りなく薄い色(透明に近い)のに紫外線を99%以上カットという、独自に開発した特許技術レンズを使用しています。

2) ペーパーグラス(西村プレジジョン)

厚さ2mm。葉のように本などに挟める薄型で、軽量、コンパクトなデザインが特徴です。機能面も譲らず長財布にも収まるスリムさは、携帯にも便利で信頼のおける存在。たたむ時の優越感、開いた時の至福と、一連の動きを見て驚く相手の方と感動を共有できる、楽しくて美しい老眼鏡です。

※2013年度グッドデザイン賞BEST100受賞、2014年度アジアデザイン賞ブロンズ賞受賞、2016年度おもてなしセレクション金賞受賞

3) Cha.T.Re 各種ルーペ(乾レンズ)

ご自宅で、外出先で、気軽にそしてお洒落に使用できるローネットグラス(手持ちメガネ)や携帯ルーペ等。高い眼鏡加工技術を誇る鯖江で生み出される、さりげないグラスグッズはギフトに最適です。

◆鯖江ギフト組 概要◆

鯖江ギフト組は2009年に眼鏡部品メーカーが有志で集まった委員会。メーカーとして蓄積してきた技術でファクトリーブランドを立ち上げ、お客様に喜ばれるもの創りを主眼に活動しています。http://sabaegift.jp/

◆乾レンズ / 昭和28年よりサングラスレンズを主として生産、販売を実施している鯖江のメーカー。紫外線ケアの観点から、独自に開発したハイドレンズを2003年に開発。2010年には、特許を取得した。専門店や通信販売などの販売を中心に乾レンズのサングラス愛用者を増やしている。シミ、こじわ対策を意識する女性にも愛用者が多いのも特徴。

http://www.inuilens.com/kojin/

◆西村プレジジョン / 創業1968年の眼鏡部品メーカー・西村金属のグループ会社で、中国への貿易会社、営業販社として1993年に創業。現在も精密部品卸の貿易事業を継続しながら「ペーパーグラス」の企画・製造・販売を行っている。https://www.paperglass.jp/

—開催概要— 鯖江のサングラス・リーディンググラス・ルーペ展

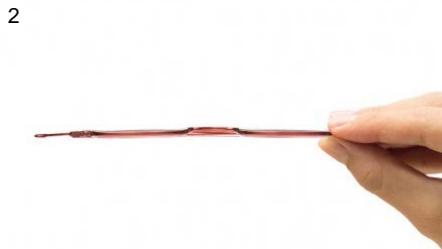
会 期 : 2016年6月30日(木)～7月12日(火)

10:30 - 19:00 / 最終日は17:00迄 水曜定休 入場無料

会 場 : monova gallery

東京都新宿区西新宿3-7-1リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催 : 鯖江ギフト組



monova 主催
「monovaの夏モノ展」を開催！
2016年7月14日（木）～2016年8月7日（日）

うちわや蚊遣り、風鈴などの夏の定番から、クールダウン～ウォーマーまで幅広く。
夏を心地よく過ごす、おすすめアイテムをご紹介します。



1-1



1-2



2



3



4

日本のモノづくりで夏を快適に過ごす

monovaおすすめの夏アイテム

この夏オススメの、日本のモノづくりによる涼やかなアイテムをご紹介します。
この時期になると「夏を、快適に過ごしたい！」と誰もが思うこと。目で耳で鼻で、五感で涼を感じて、楽しい夏を味わいましょう。
職人・デザイナーがこだわって作った楽しいモノづくりをぜひ実感してみてください。

【展示内容】

東京都・ecomfort

1-1)「注染、型染め、プリントで人気のデザインユニットkata katalによる 房州うちわ」

1-2)「天然素材100%で農薬が入らない菊花線香、小泉誠さんデザインの香遣」

ecomfortのオリジナルブランド“STYLE JAPAN”。世界中のモノに囲まれて暮らす今、だからこそ、日本のステキを活かしたい…そんな想いからスタートしました。

2)大分県・山下工芸「竹細工風鈴」

竹細工が生み出す曲線や丸みは、和の落ち着きを感じさせる柔らかなデザインです。奥行きがあり高く美しい音色が特徴の南部鉄器を囲んだ風鈴です。

3)大分県・ヘルメット潜水「クロッツ ひんやり枕」

ウェットスーツ専門メーカーが素材にこだわって開発した『クロッツ 夏用ひんやりシリーズ』。不凍ジェルと凍結ジェルの2層の保冷剤+持続力を高めるクッション性特殊素材を、非常に断熱性に優れたウェットスーツ素材のクロロプレナムで包みこんだ、強力タイプのひんやりジェル枕です。

4)静岡県・(株)アスカム「シルク きもちいい せいかつ レッグウォーマー」

身体の冷えが慢性的になりがちな女性に向けた、シルクの薄手ウォーマーシリーズです。

3 その他、陶磁器 など

－開催概要－ monovaの夏モノ展

会 期：2016年7月14日（木）～8月7日（日）

10：30 - 19：00 / 最終日は17：00迄 水曜定休 入場無料

会 場：monova gallery

東京都新宿区西新宿3-7-1リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：Japan creation space monova

<お問合せ>

Japan creation space monova

担当：川田

tel：03-6279-0688（10：30-19：00 水曜定休） / mail：info@monova-web.jp / WEB：<http://www.monova-web.jp>

有限会社ツルヤ商店 主催
「Hile<ハイル>展 ～やわらかに寄り添う、籐家具～」を開催！
 2016年8月13日（土）～2016年8月30日（火）

これまでの古風な籐製品のイメージを刷新！
 北欧テイストの空間にも寄り添える、フレッシュな籐家具をご紹介します。

明治末期創業・山形ツルヤ商店の新作を首都圏初披露

今の暮らしに合わせた小ぶりの籐家具

昭和40年代から50年に掛けて温泉旅館で使われ始めたことに端を発し、一般住宅にも広がっていった籐家具。そのいわば籐家具ブームの頃から、東南アジアの製品が多く出回るようになっていきました。そんななかでも明治末期創業の山形の名店・ツルヤ商店は職人の手仕事にこだわり、時代に流されず、また、時代のニーズに応えながら国産の籐家具を作り続けてきました。今回の展示では、ツルヤ商店の新作である小ぶりの籐カゴをご紹介します。素材を吟味し、籐の素肌が美しく、そしてしなやかで軽量の“ちょうどいい籐かご”です。

【展示内容】

ツルヤ商店の新作 Hileシリーズ・・・乱れかご、脱衣かご、脚付かご

Hile<ハイル>シリーズは、小ぶりの籐のかごです。昔から親しまれてきた籐かごのディテールはそのまま、今の暮らしに馴染むサイズに施しています。ソファの横やベッドサイド、洗濯物の上、テーブルの下、身近な場所にちょこんと置いて、ブランケットやタオル、雑誌やおもちゃなど身の回りのものをおおらかに収納します。

【デザイナー：小野里奈】

宮城県生まれ。1997年東北芸術工科大学デザイン工学部生産デザイン学科卒業後、設計事務所勤務などを経て2001年東北芸術工科大学芸術工学研究科修了。デザイン工学修士。同年スウェーデン国立芸術工芸デザイン大学に留学。

2002年から東北芸術工科大学デザイン工学部プロダクトデザイン学科助手を勤め、2007年秋よりフリー。主な受賞歴「2004年富山プロダクトデザインコンペティション グランプリ」「2005年コクヨデザインアワード 審査員特別賞」「2006 MUJI AWARD 01 銅賞」など。

◆有限会社ツルヤ商店◆

有限会社ツルヤ商店は、明治40年に「会田ツル細工店」として創業しました。当時は、アケビなどのツル植物を素材に使った製品を手がけていましたが、その後、安定的に入手できる籐素材にシフトして家具製造を行い、現在では数少ない国産にこだわった籐家具メーカーとして知られています。天然素材である籐を活かし、時代の声に耳を傾けながら、確かなものづくりを届けています。

<http://www.tsuruya-net.com>



有限会社 ツルヤ商店

TSURUYA SHOUTEN INC.



Hile



－開催概要－ Hile<ハイル>展 ～やわらかに寄り添う、籐家具～

会 期：2016年8月13日（土）～8月30日（火）

10：30 - 19：00 / 最終日は17：00迄 水曜定休 入場無料

会 場：monova gallery

東京都新宿区西新宿3-7-1リビングデザインセンターOZONE 4階

主 催：有限会社ツルヤ商店

<お問合せ>

Japan creation space monova

担当：川田

tel：03-6279-0688（10：30-19：00 水曜定休） / mail：info@monova-web.jp / WEB：<http://www.monova-web.jp>

new arrival

森の炭の森

森から生まれた炭で、お部屋に森を

発売日 2016年7月5日

誰もが知っている炭の脱臭機能。

現代の生活空間にちょうどよい、心地よいアイテムが誕生しました。



商品名 / 森の炭の森

サイズ・価格 / Sサイズ：直径60×高さ150mm 2,700円
 Mサイズ：直径80×高さ220mm 3,780円
 Lサイズ：直径90×高さ260mm 5,400円

素材 / セラミック炭、カルシウム系粘結材、
 ポリスチレン、ひのき

セラミック炭と自然素材で快適な空間を創造する。そんな炭プロダクトメーカー・アスカムが今回開発したのは、「森の炭の森」という名のオブジェ。炭の脱臭機能は有名ですが、可愛過ぎたりそのもの過ぎたりで、実際に部屋の中で使いたいと思えるものはなかなか無いもの。強すぎず、弱すぎず。格好良過ぎず、かわいらしすぎず。インテリアに馴染むかたちを追求した結果、円錐状の木の形になりました。「嫌な臭いは吸着し、良い香りはそのまま芳香する」特徴を持つので、精油を垂らし、アロマを楽しむことが出来ます。サイズはS・M・Lの3サイズ。並べてディスプレイすれば、お部屋の中に心地よい炭の森が広がります。

※セラミック炭とは・・・

静岡県産の間伐材に特殊セラミックス（粘土）を混ぜ、アスカムの自社開発による炭化装置で約850度の高温で焼成して作られています。炭と土の機能を併せ持ち、脱臭・吸放出・遠赤外線に優れた能力を持ちます。

【株式会社アスカム／静岡県】

株式会社アスカムは、70年の歴史を持つ製材機械メーカーが、国内間伐材の有効利用による、健全な森林環境への貢献を目指して設立しました。以来、間伐材からつくられるセラミック炭の機能を活かし、幅広い分野で商品を企画製造しています。「konokoto」は、“気持ち” “木々”のことを大切に、自分自身と環境のバランスを考え、機能と感性を備えたロングライフスタイルを提唱するブランドです。

【問合せ先】

営業部：松浦弘直・横山公哉

TEL：0548-33-0163（08：00～17：00）

メール：info@ascam.net

WEBサイト：http://www.ascam.net

2016年7月6日～8日開催 GIFTEX2016内「東京デザイン製品展」に出品します！
 東6ホール小間NO.E28-41において、新たな炭の使い方を提案する商品として、商品発表と販売を始めます。

<お問合せ>

Japan creation space monova

担当：川田

tel：03-6279-0688（10：30-19：00 水曜定休） / mail：info@monova-web.jp / WEB：<http://www.monova-web.jp>